

業界最長クラスの検出能力をもつ距離判別センサ 近距離から長距離まで安定した検出を実現する TOF方式の長距離レーザセンサ「SA1F形」を新発売

IDEC 株式会社（代表取締役会長兼社長：舩木 俊之）は、遠近両用で優れた検出能力を持ち、堅牢性と耐環境性を備えた、TOF（Time Of Flight）方式※長距離レーザセンサ「SA1F形」を7月19日（金）より発売いたします。SA1F形は5cmの近距離から、業界最高クラスとなる24mまでの検出を実現しました。遠距離でも安定した検出が可能となることから、さまざまなアプリケーションに活用することができます。

充実した出力形式があり、最大検出距離が異なる2種類（12mと24m）をラインアップすることで、合計10機種の中から活用シーンに応じた最適な製品をお選びいただけます。また、IoTのキーテクノロジーとなるIO-Linkに対応した機種もあり、プログラマブルコントローラと接続することで、故障する前に不具合を通知する「予知保全」を実現し、機器の故障によって生じる生産ロスの削減に貢献します。

高精度かつ長距離の検出が可能なることから、自動車やマテリアルハンドリング、金属加工、食品業界など、幅広い業界における距離判別センサとして活躍します。



TOF方式長距離レーザセンサ
「SA1F形」

※TOF方式：光源から出たレーザが対象物で反射し、センサに届くまでの飛行時間から、対象物までの距離を出力する方式です。対象物の形状や色調などによる影響が少なく、安定した検出が可能です。

■ 主な特長

検出距離 5cm から 12m/24m までの長距離まで対応可能

- 5cm から、業界最高クラスとなる 24m までの検出を実現
幅広い検出範囲を持つことから、さまざまなアプリケーションへの活用が可能

堅牢かつ高い耐環境性能

- 亜鉛ダイキャスト製ハウジングを採用し、不意な衝突や衝撃にも耐えることができる堅牢性に加え、IP67の高い保護構造による高い耐環境性を実現



優れた検出能力

- 対象物に対して斜めからの照射でも安定した検出ができ、オプションの取り付け金具の活用により自由なレイアウトでの設置が可能
- 鏡面体や黒色など反射が不安定なワークや、凹凸があるワークなど、形や材質に囚われない検出が可能



このリリースに関するお問い合わせ

IDEC 株式会社 経営戦略企画部 コーポレートコミュニケーション担当 元山理映子
(TEL) 06-6398-2505 (Email) r.motoyama@jp.idec.com

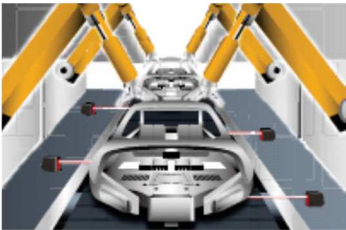
■ 主な仕様

出力タイプ	出力	検出距離	接続方式	形番
アナログ出力	<ul style="list-style-type: none"> 電流出力 (4~20mA) NPN/PNP 出力 (切換可) 	5cm~12m	ケーブル (2m)	SA1F-12A
		5cm~12m	コネクタ	SA1F-12AC
		5cm~24m	ケーブル (2m)	SA1F-24A
		5cm~24m	コネクタ	SA1F-24AC
	<ul style="list-style-type: none"> 電流出力 (0~10V) NPN/PNP 出力 (切換可) 	5cm~12m	ケーブル (2m)	SA1F-12V
		5cm~24m	コネクタ	SA1F-12VC
		5cm~12m	ケーブル (2m)	SA1F-24V
		5cm~24m	コネクタ	SA1F-24VC
IO-Link	<ul style="list-style-type: none"> IO-Link または NPN/PNP 出力 (切換可) 	5cm~12m	ケーブル (2m)	SA1F-12IC
		5cm~24m	コネクタ	SA1F-24IC

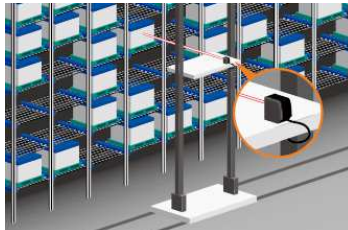
		アナログ出力タイプ	IO-Link
定格	定格使用電圧	DC12-V~30V	
	消費電流	100mA 以下 (DC24V)	
	消費電力	2.4W 未満	
出力定格	出力形式	アナログ出力： 4~20mA または 0~10V NPN/PNP 出力： NPN または PNP 出力 (切換可)	IO-Link NPN/PNP 出力： NPN または PNP 出力 (切換可)
使用周囲温度		-20~+50℃ (ただし、氷結しないこと)	
質量		ケーブルタイプ：約 460g コネクタタイプ：約 360g	

■ 主な用途

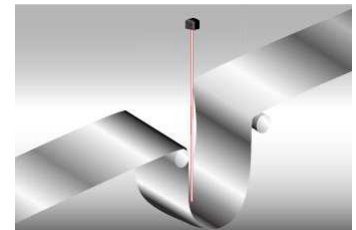
自動車、マテリアルハンドリング、金属加工、食品業界など。



自動車搬送ラインの距離計測



物流倉庫などでの取り出し対象物確認/在庫確認



金属材のたわみ計測

■ 参考：標準価格

オープン価格

■ 参考：用語解説

(IO-Link)

センサやアクチュエータとの通信のために、2013年に標準化されたI/O接続技術です。センサやアクチュエータの情報を双方向に通信することができ、設備の情報化を容易に行うことが可能となります。

(IP67)

IEC(国際電気標準会議)やJIS(日本工業規格)では、電気機器内への異物の侵入に対する保護の等級を定めており、IP(Ingress Protection)規格は防塵・防水の規格です。数値が大きいくほど保護性能は高くなります。

- IP67：完全な防塵構造で、定められた条件で水中に没しても内部に水が入らない。

以上